令和2年度進行管理・評価シート 盛岡市 歴史的風致維持向上計画(平成30年11月13日認定)

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 計画の推進体制		1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様ま	! 1_2)	
ク重点と域における良好な景観を形成する心泉(株式 1 盛岡市景観計画との連携	·····	2
2 盛岡市屋外広告物条例との連携		3
2 盆岡川座外仏古初末例との建物		ა
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する	る事項(様式1-3)	
1 旧第九十銀行本店本館保存修理事業		4
2 歴史的風致形成建造物保存整備事業		5
3 歴史的風致形成建造物維持管理事業		6
4 歴史的風致形成建造物修理・修景事業		7
5 盛岡城跡保存整備事業		8
6 市内民俗芸能·祭礼継承支援事業		9
7 無形民俗文化財継承支援事業		10
8 歴史的建造物調査事業		11
9 歴史文化資源情報発信事業		12
10 地場・伝統産業振興事業		13
11 盛岡小さな博物館事業		14
12 無電柱化事業		15
13 大慈寺地区街なみ環境整備事業		16
14 高松公園整備事業		17
15 環境保護地区維持管理事業		18
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の保存及び活用の現状と今後の方針		19
2 文化財の防災に関する方針		20
3 埋蔵文化財の取り扱いに関する方針		21
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		22
⑤ 別末 別音寺に関する報道(核式) □ 5/		22
ログウ物業へ気におけてする。ことは一つ		0.4
口法定協議会等におけるコメントシート(様式2)		24

<u>進捗評価シート</u> (様式1-1)

評価軸①-1 組織体制 評価対象年度 令和2年度 現在の状況 項目 口実施済 計画の推進体制 ■実施中 口未着手 本計画の推進体制については、事業推進に関係の深い景観政策課と歴史文化課が中心となり、庁内横断的 計画に記載 な連携を図りながら、計画の効果的な推進を図るものとする。 また、計画策定後も定期的に協議会を開催し、 している内容 東業の進捗は沢の報告確認め、東業の円滑な実施に係る連絡調整、計画変更に伴う控議を行うまのとする。 事業の進捗状況の報告確認や、事業の円滑な実施に係る連絡調整、計画変更に伴う協議を行うものとする。 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で 事務局の景観政策課と歴史文化課が連携して事業を推進している。 歴史まちづくりに関する庁内会議 計2回実施 令和3年1月27日 第1回盛岡市景観審議会を開催 令和3年3月26日 第1回盛岡市歴史的風致維持向上協議会を開催

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない



令和2年度 第1回盛岡市景観審議会

進捗評価シート (様式1-2)

計画に記載 歴史的風致の維持向上を図る上で必要な景観形成に関連する事業の推進を図りながら、市民の合意形成の している内容 もと、「景観地区」、「地区計画」等の都市計画制度等の活用を検討する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

景観形成に対する市民の意識の高揚を図るための啓発事業として、都市景観賞及び景観シンポジウムを開催した。また、景観地区内において12件の認定申請があり、景観誘導を図った(令和3年2月末現在)。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

令和2年度盛岡市都市景観賞受賞 3件



上ノ橋町I邸



第1ボルダリング競技場



てしろもりの丘



パネルディスカッション

令和元年度景観地区内建築計画認定申請状況

	新築・増築・新設	外観変更	計
認定申請件数	9	3	12
通知件数	0	0	0
合計	9	3	12

進捗評価シート (様式1-2)

評価軸②-2 重点区域における良好な景観を形成する施策	評価対象年度	令和2年度
	計画对象平度	現在の状況
盛岡市屋外広告物条例との連携		□実施済 ■実施中 □未着手

している内容 て意識の向上を図り、良好な景観の保全と形成を目指していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

計画に記載 歴史的風致の維持向上のため、今後も、盛岡市屋外広告物条例の周知に取り組みつつ、市民・事業者に対し

周知啓発活動として河南公民館を会場に岩手広告景観タウンミーティングを共催したほか,不動産業者の業界団体に対する違反はり紙に関する注意喚起,町内会・自治会に対する危険広告物に関する注意喚起を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

岩手広告景観タウンミーティングの様子。行政・屋外広告業者と地域住民等が一緒に屋外広告物を通じて景観について考える機会となった。

5班に分かれてまち歩きを行った後, 班ごとに発表を行った。



ワークショップの様子



発表の様子

まち歩きの様子

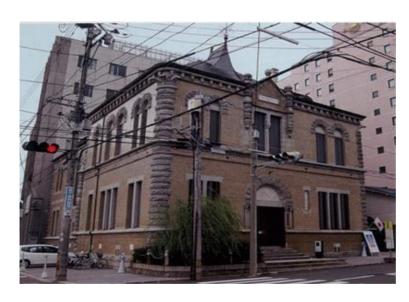


ワークショップの様子

進捗評価シート (様式1-3) 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和2年度 項目 現在の状況 口実施済 旧第九十銀行本店本館保存修理事業 ■実施中 口未着手 事業期間 平成30年度~令和9年度 支援事業名 市単独事業 計画に記載 重要文化財である旧第九十銀行本店本館(もりおか啄木・賢治青春館)を適切に維持管理するととも している内容 に,建物修復整備を行う。また,建造物周辺(指定範囲外)の門柱等の修景整備等を行う。 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で 旧第九十銀行本店本館(もりおか啄木・賢治青春館)を指定管理による管理の実施。 進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) ■計画どおり進捗している 口計画どおり進捗していない



(位置図)



旧第九十銀行本店本館(もりおか啄木・賢治青春館)

事業期間 平成31年度~令和9年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業), 市単独事業

計画に記載 景観重要建造物に指定されている紺屋町番屋,市指定文化財である石川啄木新婚の家について,歴史 している内容的風致形成建造物に指定した上で,維持保全と利活用の推進を図るため,建物の改修を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

市指定文化財及び景観重要建造物に指定されている紺屋町番屋、市指定文化財である石川啄木新婚の家について、街なか観光の重要な資源として維持保全を図った。

紺屋町番屋については改修工事に着手予定(3月末)。

進捗状況	※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない



(位置図)



紺屋町番屋



啄木新婚の家

評価軸③-3 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和2年度 項目 現在の状況 □実施済 歴史的風致形成建造物維持管理事業 ■実施中 口未着手 事業期間 平成30年度~令和9年度 支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業), 市単独事業 市所有の景観重要建造物である「旧宣教師館」・「御蔵」・「旧覆馬場練兵場」、保護庭園「一ノ倉邸」について、 計画に記載 歴史的風致形成建造物に指定した上で、保存修理等を行うとともに、適切かつ円滑な維持管理と建物の公開・

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

景観重要建造物である「旧宣教師館」・「御蔵」について、地元町内会へ管理業務委託をし、一般公開を行いながら活用を している。「旧覆馬場練兵場」については指定管理にて交流施設として活用を行っている。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画はおけ佐地している	

■計画どおり進捗している 口計画どおり進捗していない

している内容

状況を示す写真や資料等



活用等を積極的に推進する。

旧宣教師館



旧覆馬場練兵場



御蔵



一ノ倉邸

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和元年度 現在の状況 項目 口実施済 歴史的風致形成建造物修理・修景事業 ■実施中 口未着手 事業期間 平成31年度~令和9年度 支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業), 市単独事業 計画に記載 歴史的風致形成建造物に指定した建造物の外観等の保全に係る修理・修景整備を行う建物所有者に対し、事 している内容 業に係る経費の助成を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

歴史的風致形成建造物の指定について、指定候補建造物に係る指定スケジュールを確認し順次指定してくこととした。 修理修景補助については要望がなかったが、今後、周知に努めることとする。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	



塩重商店



旧井弥商店

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和2年度 現在の状況 項目 □実施済 盛岡城跡保存整備事業 ■実施中 口未着手

事業期間 昭和59年度~令和9年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存整備費補助金(歴史活き活き!史跡等総合活用整備事業), 市単独事業

計画に記載 史跡盛岡城跡と岩手公園(愛称:盛岡城跡公園)の歴史的価値と象徴性を高めるため、各種調査を行いなが している内容 ら、石垣修復や遺構整備のほか、公園施設整備等を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

石垣変位調査(継続), 遺構等測量図化, 発掘調査、整備委員会開催, 文化庁・整備委員との協議, 樹木伐採(災害復旧・ 維持管理)を実施した。また,盛岡城本丸地区発掘調査(159㎡)の実施,発掘調査現地説明会の開催(120人来跡)を行っ

本丸御殿跡南東部を中心に発掘調査を実施し、かつて存在した建造物の礎石や礎石下の根石など御殿跡の残存状況や 明治期以降のの公園整備による改変状況について確認した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 口計画どおり進捗している
- ■計画どおり進捗していない

【課題】石垣工事入札が不調・不落が続き、未着手のため、第Ⅰ期整備計画が遅延している。 【対応】工事内容、単価設定等の精査。実績事業者からの聞き取り。発注方法の検討。 本丸地区については、内容把握を進め、調査成果の公開等に努めるとともに、整備内容の検討 を進めていく。

状況を示す写真や資料等



その他。石垣等以降の保存及び遺構の整備。眺望景 観の支障となる樹木の剪定・伐採。サクラ、ウメ、 モミジ等の保全、各種サイン・修景整備を行う



本丸地区の発掘調査の状況



現地説明会の様子



樹木伐採



石垣変位調査

評価軸③-6 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 令和2年度 評価対象年度 現在の状況 項目 口実施済 市内民俗芸能 祭礼継承支援事業 ■実施中 口未着手 事業期間 平成30年度~令和9年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載 チャグチャグ馬コの装束や、盛岡八幡宮の山車行事で使われる山車の修理・更新等のほか、舟っこ流しや盛 している内容 岡さんさ踊りなどの行事を次世代に継承していくための講習会や情報発信の機会などを設ける。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和2年度は,新型コロナウイルス感染症(COVID-19)(以下「感染症」という。)の影響により,行事の中止が相次いだが, 盛岡さんさ踊りのオンラインパレードや盛岡秋まつり山車の特別企画展の実施のほか,チャグチャグ馬コ馬主への補償の実 施など、行事が継承されるよう運営経費の一部を負担し、支援した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している 口計画どおり進捗していない

感染症の影響もあり,本来の行事を開催することが困難であり,後継者の育成が難しい 状況にあるため、新しい生活様式の中でも保存継承につながる事業を検討する必要が あり、それに対する支援が必要である。



盛岡さんさ踊りオンラインパレード「さんさでつながるプロジェクト」





盛岡秋まつり山車「特別企画展」

進捗評価シート (様式1-3) 評価軸③-7 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和2年度 項目 現在の状況 口実施済 無形民俗文化財継承支援事業 ■実施中 口未着手 事業期間 平成30年度~令和9年度 支援事業名 文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業 計画に記載 市内各地に所在する無形民俗文化財の保存・継承のため、用具等の更新支援を行うとともに、後継者の確保・ している内容 育成を図るため、青少年による発表の場を設ける。 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で 令和2年8月30日(日), 無形民俗文化財(郷土芸能)の伝承活動の成果を披露する場として, 盛岡市無形民俗文化財保 存連絡協議会の主催により、肴町アーケード内で青少年郷土芸能フェスティバルを開催する予定であったが、新型コロナウ イルス感染症防止のため中止となった。 進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) 口計画どおり進捗している 無形民俗文化財の保存・継承のため、継続的に支援を行う必要がある。 ■計画どおり進捗していない 状況を示す写真や資料等

評価軸③-8 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 | 評価対象年度 | 令和2年度 | 現在の状況 | □実施済 | □実施済 | □実施済 | □未着手 | □未着手 | □未着手 | □未着手 | □ 表援事業名 | 市単独事業 | □に記載 | 重点区域内における未指定・未登録の歴史的建造物の保存・活用を推進するため、建造物の構造や来歴のしている内容 調査を、設計事務所やまちづくりNPO団体等に依頼し、歴史的風致形成建造物の指定を推進する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

地方指定や未指定の有形文化財(建造物)について、構造や来歴とともに、損傷などの程度を確認するための調査を実施。

令和2年度は、原敬生家(重点区域外)を対象に調査を実施することとした。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	建造物の歴史的価値を知るとともに、適切に保存が図られるよう、継続的に調査を実施していく。



原敬生家

評価軸③−9 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和2年度 現在の状況 項目 口実施済 歴史文化資源情報発信事業 ■実施中 口未着手 事業期間 平成30年度~令和9年度

支援事業名 市単独事業

している内容

歴史的建造物の周辺など、来訪者が多い場所において、歴史文化資産の紹介や観光ルートなどに関する案内 計画に記載板及び説明板等の新設・更新・修繕を行うほか、解説パンフレット等を作成する。なお、案内板・説明板の整備、 パンフレットの作成に当っては、多言語化や通信機器との対応を検討する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

歴史的建造物の周辺など来訪者が多い場所において、歴史文化資産の紹介や観光ルートに関する周知パンフレットの増 刷を行い、周知を図った。

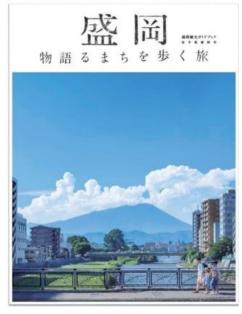
「中井汲泉画碑」説明板の更新を行い,英語表記を修正した。市指定天然記念物となっている愛宕町のベニシダレ(市中央 公民館所在)の説明板を更新することとした。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している 口計画どおり進捗していない 指定文化財の普及啓蒙を推進するため、継続的に事業を進める必要がある。 外国人観光客等への周知を図るため、多言語化に対応する必要がある。

状況を示す写真や資料等



パンフレット表紙



パンフレット裏表紙



歴史文化資産の紹介



「中井汲泉画碑」説明板 更新



You Tube

スマートフォン

タブレットで 動画が見られます

二次元コードの下にYouTubeマークがあるもの

しておくことで、動画をご覧いただけます。

愛宕町のベニシダレ

(様式1-3)

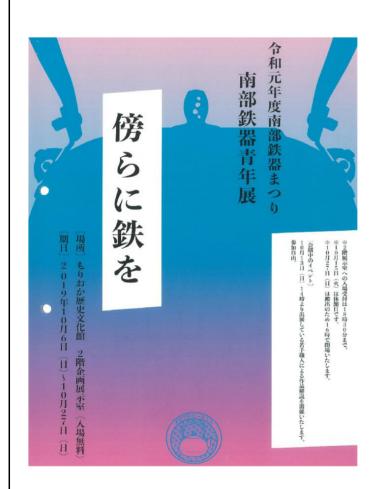
<u>進捗評価シート</u> 評価軸③−10 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和2年度 現在の状況 項目 口実施済 地場 · 伝統産業振興事業 ■実施中 口未着手 事業期間 平成30年度~令和9年度 支援事業名 市単独事業

計画に記載 本県を代表する伝統的工芸品である南部鉄器は、技術の継承が課題となっていることから、後継者育成のた している内容め若手職人による展示会を開催するなど、伝統産業の保護・育成を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

当市の伝統的工芸品等の職人育成を支援し、技術・技法の継承を図るため、南部鉄器協同組合青年部と連携し、若手職人 による青年展等をもりおか歴史文化館で開催していたが、令和2年度はコロナ感染症のため中止。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
	伝統的工芸品の後継者育成には、技術の継承が課題になる等期間を要することから、 継続して支援していく。









評価軸③-11 肝臓報受 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和2年度 現在の状況 項目 口実施済 盛岡小さな博物館事業 ■実施中 口未着手

事業期間 平成30年度~令和9年度

支援事業名 市単独事業

伝統的な産品等を製造・販売している店舗や工房を訪れた市民や観光客, 修学旅行生等に対し, 販売品の生 計画に記載 している内容産工程や技法の解説等を行うとともに、ホームページやパンフレット等による情報発信を進め、周知を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

生産された製品や用具、関連した文献や資料について、市民や観光客、修学旅行生等に公開できる施設を小さな博物館 に指定し,販売品の生産工程や技法の解説等を行っている。令和2年度は,令和元年度に作成したハンドブック5,000部を, 観光案内所や宿泊施設等に配布した。

小さな博物館数 平成30年度 24館, 令和元年度 24館 令和2年度 24館

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している 口計画どおり進捗していない 産業観光を通じて、盛岡の特産品や地場産品に関する理解や関心を深めていき、産業 振興を図るため、情報発信を充実させ周知を図る必要がある。



盛岡小さな博物館ハンドブック(令和元年度作成)

進捗評価シート (様式1-3) 評価軸③−12 肝臓報》 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 令和2年度 評価対象年度 現在の状況 項目 口実施済 無電柱化事業 ■実施中 口未着手 事業期間 平成31年度~令和3年度 支援事業名 社会資本整備総合交付金(道路事業) 盛岡市歴史的街並み保存活用計画において、重点保存地区となっている大慈寺地区の歴史的景観を保全す 計画に記載 している内容 るため、電線共同溝整備事業等を推進する。 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

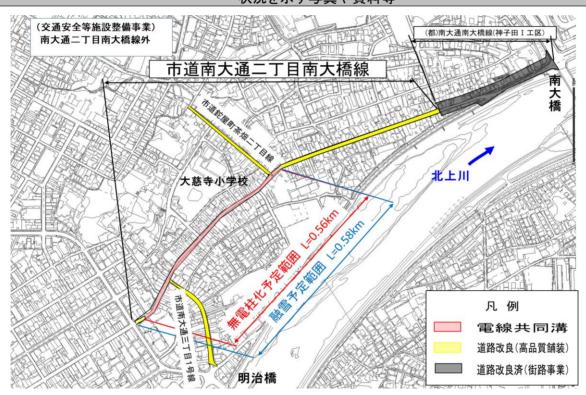
- ・電線共同溝及び道路詳細設計内容について、沿線地権者を対象に説明会を実施した。
- ・地権者との用地交渉の結果,電線共同溝地上機器用地を取得した。
- 電線共同溝特殊部設置工事を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

口計画どおり進捗している ■計画どおり進捗していない 電線共同溝設計及び道路詳細設計実施の結果、総合計画を見直したので、それに伴っ て事業期間を修正した。

状況を示す写真や資料等





今後の予定 電線共同溝特殊部工事(消防センター) 電線共同溝工事説明会(交通規制,引込関係) 令和3年度(※予定)

令和3~6年度(※予定) 電線共同溝工事, 関連地下埋設工事

道路改良工事説明会(交通規制等)

令和6~8年度(※予定) 道路改良工事(側溝,照明灯,融雪,舗装)

整備完了

※ 令和3年度以降, 市道南大通二丁目南大橋線工事と並行して, 市道南大通三丁目1号線及び鉈屋町茶畑二丁目線の道路設計を実施し、 (様式1-3)

進捗評価シート 評価軸③-13 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和2年度 現在の状況 項目 □実施済 大慈寺地区街なみ環境整備事業 ■実施中 口未着手

事業期間 平成30年度~令和9年度

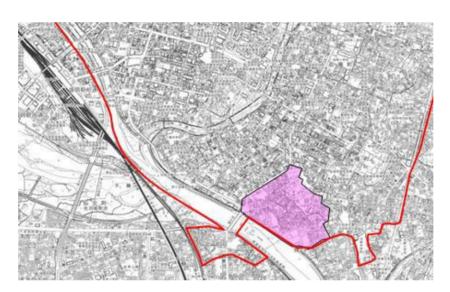
支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業), 市単独事業

計画に記載 地区内に所在する盛岡の町家の改修とその他歴史的建造物等の保存修理を実施する事業者等に対し、修理 している内容に係る経費の助成を行い、連続性のある歴史的まちなみを活用した観光活用や賑わいづくりを促進する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

修景補助:0件 協議会活動助成

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) ■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない



(位置図)



(盛岡町屋)



(あさがおプロジェクト)

評価軸③-14 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和2年度 現在の状況 項目 □実施済 高松公園整備事業 ■実施中 口未着手 事業期間 昭和52年度~令和9年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市公園整備事業)

計画に記載 江戸時代に造られた溜池を活用し、明治期に整備された公園の歴史的・文化的価値を高めるとともに、市民の している内容 憩いの場としての環境保全を図るため、池の堤体や便益施設の整備等を推進する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

公園区域内の用地取得契約2件を予定していたが、うち1件については新型コロナウィルスの影響を理由に地権者側から交 渉延期の申出があったことから, 本年度の事業実施を見送った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	事業期間内において工程調整を図る。

状況を示す写真や資料等

令和2年度用地取得面積 384. 52 m²



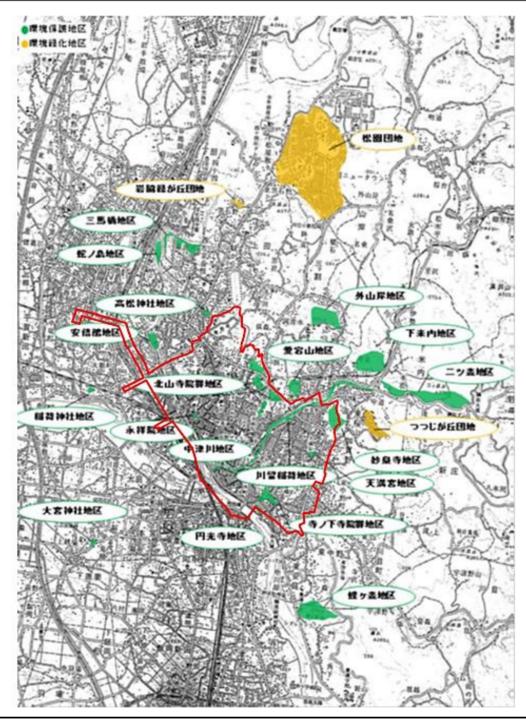
進捗評価シート (様式1-3) 評価軸③−15 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和2年度 現在の状況 項目 口実施済 環境保護地区維持管理事業 ■実施中 口未着手 事業期間 昭和47年度~令和9年度 支援事業名 市単独事業 盛岡市自然環境及び歴史的環境保全条例に基づき、市街地周辺の歴史的建造物とそれをとりまく環境を環境 計画に記載 保護地区として指定している。これら保護地区の保全のため、固定資産税の減免等により、所有者の負担軽減 している内容 を図る。 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

環境保護地区14地区について固定資産税の減免を行うことで,所有者の負担軽減を図り環境保全に努めた。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している 口計画どおり進捗していない 指定から40年以上経過している個所が多数であり、地区内の保全について課題が多 い。また、指定の継続や廃止については、盛岡市自然環境及び歴史的環境保全条例に 基づき策定している盛岡市自然環境及び歴史的環境保全計画に基づき定期に検討して いく。



(様式1-4) 進捗評価シート

評価軸④-1 文化財の保存又は活用に関する事項 評価対象年度 令和2年度 項目 現在の状況 口実施済 文化財の保存及び活用の現状と今後の方針 ■実施中 口未着手

国及び県、市の指定文化財は、所有者や管理者に対して、文化財保護法、岩手県文化財保護条例、盛岡市文

計画に記載 化財保護条例及び関係法令に基づき、適切な維持・管理に関する指導・助言を行っている。 している内容 未指定の文化財については、所有者及び管理者と協議を行った上で対象物件の調査等を実施し、市文化財保 護審議会に諮りながら文化財の価値を判断し、必要に応じて保存・活用に向けた取組を推進していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

月1回の文化財パトロールにより、指定文化財及び説明板等の状況を確認。必要に応じて所有者に対し、維持管理に関す る指導・助言を行っている。

また、天然記念物(樹木)については、宰郷のケヤキを対象に樹勢診断を実施し、適切な管理方法等について助言を行っ た。

また、明治期から昭和期にかけて操業していた鉱山跡等、近代遺産の踏査も行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	未指定文化財の調査を進めるとともに、指定文化財については所有者と連携し、文化 財の適切な保護に努める。



宰郷のケヤキ

進捗評価シート (様式1-4)

計画に記載している内容

防火の面では、消防署の指導の下、文化財防火デーの実施や消防法で設置が義務付けられている防火設備の設置や点検等を行うほか、必要に応じて防火訓練等を実施するなどの予防対策をとるものとする。

また、地震への対応としては、盛岡城跡の石垣変位調査等を継続的に行い、地震による石垣の変動量と、今後の傾向を分析しながら石垣の保全を図るほか、文化財の構造に応じて耐震補強等を行い、き損等が発生しないよう日常の観測及び対策を講じるものとする。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

第67回文化財防火デーに関連し、1月21日に教浄寺、吉祥寺を対象に、消防設備の特別査察を行った。防御訓練は岩手県立博物館で実施予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止となった。

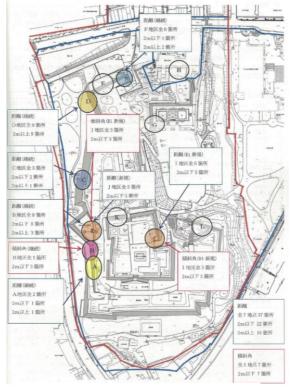
史跡盛岡城跡において、石垣の動態を観察するため、平成31年4月から令和2年3月までの期間で石垣変位調査業務委託を実施している。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
	文化財を災害等から守るため、所有者が必要な措置を講ずることができるよう、消防等
■計画どおり進捗している	の査察、指導を継続してく。
口計画どおり進捗していない	また、城郭石垣については、定期的な動態観測を継続し、崩落の危険性が高い範囲を
	特定し、必要な措置を講ずることができるよう準備するものとする。





盛岡中央消防署による特別査察(上:教浄寺,下:吉祥寺)



史跡盛岡城跡石垣変位調査箇所



石垣変位調査状況

<u>進捗評価シート</u> (様式1-4)

評価軸④-3 文化財の保存又は活用に関する事項 項目 評価対象年度 令和2年度 現在の状況 埋蔵文化財の取り扱いに関する方針 □実施済 □未着手

計画に記載している内容

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等を実施する際には,事前協議の段階で遺跡の現況や過去の調査事例,工事の内容等により調査方法の判断を行った上で発掘届の提出を指導し,調査時期を調整の上,工事等の内容に応じて発掘調査を実施している。

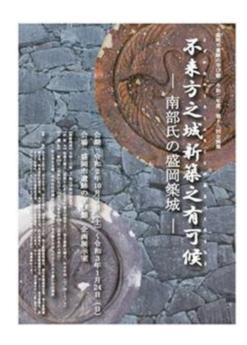
調査により遺構等が確認された場合については、調査経費や調査期間等について協議を行い、岩手県教育委員会の指示・勧告のもと、引き続き適切な保護措置を講じるものとする。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

埋蔵文化財の取り扱いについては、文化財保護法93・94条に基づく埋蔵文化財発掘の届出・通知183件、本発掘調査8件、試掘調査26件、立会調査124件の対応を行っている。

埋蔵文化財の普及啓発としては、盛岡市遺跡の学び館において、企画展1回、埋蔵文化財調査速報展を1回開催しているほか、企画展や速報展の際には図録やパンフレットを作成した。(来館者5,322人 令和2年4月~令和3年1月まで)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	埋蔵文化財については、現地での案内や説明会、遺跡の学び館における展示会等を通して、普及活用を進めていく。		



企画展チラシ



令和2年度調査速報展チラシ

進捗評価シート (様式1-5) 評価軸5-1 効果・影響等に関する報道 評価対象年度 令和2年度 報道等タイトル 年月日 掲載紙等 公会堂(盛岡)の姿後世に 90周年迎え記念写真集 令和2年4月7日 岩手日報 県民の歩みを見つめて 竣工90周年記念写真集を刊行 令和2年4月10日 盛岡タイムス 明治. 大正の息吹を次代へ 周年企画は秋に(南昌荘) 令和2年4月14日 盛岡タイムス 130年余の歴史に新たな魅力 盛岡市指定保護庭園南昌荘 映 令和2年4月14日 盛岡タイムス 画ロケや撮影スポットにも 盛岡藩沿岸を測量した男-漆戸茂樹没後150年-6月までもりお 令和2年5月12日 盛岡タイムス か歴史文化館 賢治がいた学びや紹介 農業教育資料館のガイドブック(国重 令和2年6月6日 盛岡タイムス 文) コロナ退散へ「幸呼来」 仙北小鷹さんさ踊り保存会 盛岡市内 令和2年6月8日 盛岡タイムス 3カ所で祈願演舞 終息願い「サッコラ」 盛岡・さんさ踊り保存会が奉納 令和2年6月8日 岩手日報 紺屋町番屋生かそう 盛岡市が事業者募集 令和2年7月18日 岩手日報 盛岡タイムス 紺屋町番屋の利活用でサウンディング型調査 令和2年7月21日 いつもの夏が戻ってきた 練習再開,力強く 盛岡地域の伝統さ 令和2年7月22日 盛岡タイムス んさ踊り団体 さんさ踊りを奉納 盛岡市の三ツ石神社 コロナ収束と来年開催 令和2年7月30日 盛岡タイムス 願い 令和2年7月31日 幸舞い込め 三ツ石神社・さんさ奉納 岩手日報 コロナ終息祈りさんさ奉納演舞 三本柳保存会 令和2年8月16日 岩手日報 塀の構造や変遷判明 盛岡城跡 令和2年8月15日 盛岡タイムス 盆行事の雰囲気漂わす 仙北一丁目第一町内会 舟っこ流しの 令和2年8月19日 盛岡タイムス 飾り展示 盛岡山車 華やかに 中止の秋まつり代替事業 桜制作,枝に 令和2年8月30日 岩手日報 飾り付け |ほぼ実物大の盛岡山車を再現||運行中止も雰囲気と歴史味| 令和2年9月7日 盛岡タイムス わって |消防,山車の歴史物語る||おでってで資料展示 令和2年9月8日 岩手日報 |秘蔵品展を開催中 盛岡山車推進会・南部火消伝統保存会 盛岡タイムス 令和2年9月15日 盛岡城の「長局」発掘 市教委,24日現地説明会 令和2年10月20日 岩手日報 廃絶期の遺構など報告 盛岡城跡発掘調査の現地説明会 令和2年10月26日 盛岡タイムス 伝統と挑戦「鉄をつむぐ」23日まで歴文館 新作南部鉄器展 令和2年11月14日 盛岡タイムス 南部鉄器 つむぐ技 作品や職人の姿紹介 令和2年11月16日 岩手日報 文書,絵画 七戸南部家に光 もりおか歴史文化館14日まで新 令和2年12月4日 岩手日報 収蔵資料展 町家活用 輝く大臣表彰 NPO・盛岡まち並み塾 盛岡タイムス 令和3年1月4日 歴史の中の盛岡城 「不来方之城新築之有可候」24日まで企画 令和3年1月6日 盛岡タイムス

盛岡タイムス

令和3年1月22日

展 遺跡の学び館 発掘の知見など展示

火事や災害から文化財守れ 教浄寺で特別査察

文化財次世代へ防火体制を徹底 寺院で特別査察	令和3年1月22日	岩手日報
文化庁制定「第67回文化財防火デー」「盛岡市指定文化財」防 火デーー貴重な文化財を火災から守りましょうー	令和3年1月26日	盛岡タイムス
盛岡藩の事件簿めくる 藩政期の犯罪と町奉行の勤め もりおか歴史文化館「罪と罰」15日までテーマ展	令和3年2月6日	盛岡タイムス
昭和の暮らしと街を懐古 鉈屋町大慈寺かいわいの写真展	令和3年2月9日	盛岡タイムス
盛岡城遺構復元に本腰 市方針本丸二階櫓が候補	令和3年2月12日	岩手日報

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・令和2年4月15日~6月30日開催,企画展「漆戸茂樹没後150年 SHIGEKI 一盛岡藩沿岸を測量した男ー(もりおか歴史文化館)
- •令和2年10月24日実施,盛岡城跡本丸地区発掘調査現地説明会
- ・令和2年10月3日~令和3年1月24日開催,企画展「不来方之城新築之有可候」(盛岡市遺跡の学び館)
- ・令和2年11月1日~11月23日開催,新作南部鉄器展(もりおか歴史文化館)
- ・令和2年1月21日実施,文化財防火デーに係る特別査察(教浄寺・吉祥寺)
- ・令和2年12月18日~令和3年2月15日開催, テーマ展「罪と罰 ー盛岡藩の犯罪記録と町奉行の仕事ー」(もりおか歴史文化館)

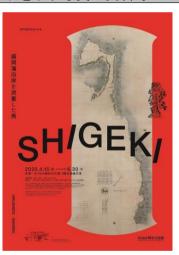
進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) □計画の進捗に影響あり ・文化財の保存活用を進める上で、市民の関心を高めていく必要があること ■計画の進捗に影響なし ・文化財の保存活用を進める上で、市民の関心を高めていく必要があること から、今後も必要に応じて情報の発信に努めることとする。



史跡盛岡城跡発掘調査現地説明会



文化財防火デーに伴う特別査察



もりおか歴史文化館企画展



遺跡の学び館企画展

評価対象年度 令和2年度

法定協議会等におけるコメント

コメントが出された会議等の名称:第1回盛岡市歴史的風致維持向上計画協議会

会議等の開催日時: 令和3年3月26日(金)14:00~15:45

(コメントの概要)

【協議事項 盛岡市歴史的風致維持向上計画の進捗評価】

- ●進捗評価について
 - 全体的には、よくまとめられている。
- ●個別の進捗評価シートについて
 - ・盛岡城跡保存整備事業(評価軸③-5)において、石垣修復は、入札不調・不落が続いているが、市がコントロールできない要因によるものである。
 - ・無電柱化事業(評価軸③-12)において、上の橋付近や盛岡城跡公園などでも必要と考えられる。
 - ・歴史的風致形成建造物の指定順について、民間所有者の意向調査を行ったうえで必要であればスケジュールの見直しも行ったほうが良い。

(今後の対応方針)

- ・盛岡城跡保存整備事業については事業費を大きくして新年度再入札を行う予定。
- ・無電柱化事業については盛岡城跡公園の無電柱化事業も進行中である。上の橋付近はご意見 として 伺う。
- ・歴史的風致形成建造物の指定については計画策定時に民間調査を行ったものであるが、その後の追跡調査を実施し指定順の変更も含めて持ち主の意向に沿う形で指定していきたい。